

【私立幼稚園等緊急環境整備費補助金 Q&A】令和4年度ver

番号	質 問	回 答
1	補助対象経費の上限、下限はあるか。	上限については、1園あたり200万円(税込)。 下限については、遊具は、1台につき50万円(税込)、運動用具・教具・保健衛生用品は、1個または1組につき10万円(税込)以上。 実際の補助金額は千円未満は切り捨て。
2	運動用具・教具・保健衛生用品の、『1組』とはどのように考えるのか。	初めからセットで販売されているものが対象。 また、諸々の物品を組み合わせ最終的に見積書上「1式」と記載されるような、1個1個の積み上げによるものも対象。ただし、物品を組み合わせる場合は、1つの業者から提示される物品を組み合わせること。 また、同じ整備区分内で積み上げること。 なお、同一規格、同一条件で、必ず最低2者以上見積合せを実施し、低価格の業者を採択すること。 例 ○ マスク(2万円)+消毒液(3万円)+空気清浄機(5万円) × マスク(2万円)+机(3万円)+平均台(5万円)
3	認定こども園の場合、保育所部分と共有で使用するものについては、按分等が必要であるか。	保育所部分のみで使用するものについては対象外。 共用して使用するものについては、対象。その際、按分は不要。
4	運動用具・教具・保健衛生用品の品類を超えて、10万円以上としても補助対象となるか。(例:教具5万円・保健衛生用品5万円計10万円)	品類を超えて合算し、対象とすることはできない。
5	遊具・運動用具・教具・保健衛生用品の定義は。また、個数の制限はあるのか。	遊具:遊びに供するために利用される道具(すべり台、ブランコ、ジャングルジムなど) 運動用具:運動・スポーツに供する道具(鉄棒、平均台など) 教具:幼児教育に資するために利用される道具(楽器、机など) 保健衛生用品:園児の保健衛生管理に関わるもの(日よけ用のテント、空気清浄機、エアコンなど) 整備の対象については、原則として幼児教育の質の向上に必要な整備に要する経費とされ、短期間(おおよそ1年以内)のうちに消耗する物品や個人の所要に係る物品を除く。 個数の制限は特になし。
6	対象外となる短期間のうちに消耗する物品の目安は。	概ね1年前後で再度の用に供しなくなる物品。
7	消耗品は、補助対象になるか。	消耗品は、補助対象外。短期間で消耗またはき損する物品ではなく、数年以上にわたって使用する備品が対象。会計区分上、固定資産として備品管理するものが対象。 ただし、消毒液やハンドソープなど、日々の教育活動において継続的に必要となる物品は対象。
8	遊具と運動用具・教具の区別はどのようにするのか。	1つの目安として、使用時も使用しない時も運動場などに固定されて置いてあるようなものは遊具、使用時以外は倉庫や棚に仕舞うようなものは運動用具・教具として整理できる。
9	対象としてよい「継続的に必要となる物品」については、「新型コロナウイルスのために必要となる物品」のみという考え方でよいのか。	日々の活動において継続的に必要となる物品であれば、新型コロナウイルス感染予防に必要なものでなくても対象。
10	例えば、和式の便所を洋式便所に変更したり、フェンスやブロック塀等の改修を行い新しくするものについても、対象となるか。	建物等に係る改修(とみなされるもの)は、対象外。
11	対象となるのは既製品のみか。	既製品以外(オーダーメイド品等)でも対象になるが、材質、サイズ等の規格および数量等の条件を指定した仕様書(見積依頼書)を必ず作成し、適正な見積合せを行うこと。
12	運搬費(運賃・送料)は対象となるか。	対象外。
13	整備した物品のシステム更新料や維持費は対象となるか。	対象外。(設備としての初期投資のみが対象)
14	ブランコやジャングルジムのような単一の遊具は対象になるか。	対象となる。
15	複合式遊具は対象となるか。	対象。ただし、備え付けを超えるような大規模な工事を伴う場合は対象外。

【私立幼稚園等緊急環境整備費補助金 Q&A】令和4年度ver

番号	質問	回答
16	園庭の大部分を占める大型遊具は対象となるか。また、大型遊具の一部を補助対象とすることは可能か。	対象外。
17	遊具の設置費用は、補助対象に含まれるのか。	補助対象となる遊具の設置費用は対象。整備にあたり要する地ならし等の工事経費、既存設備の撤去費用、送料等は対象外。
18	砂場は対象となるか。	園庭に固着するようなものは対象外。(園庭を掘削して作るようなもの、砂場の砂は対象外。) 砂場を囲うブロックなど、設置後も移動させられるようなものは対象。
19	組み立て式プールは対象となるか。	大規模工事を伴わず、設置後取り付け、取り外しができるものであれば、対象。
20	園庭の芝生化は対象となるか。	園庭の芝生化は施設整備費に当たるため対象外。 一部の遊具の直下に固定されない芝生マットを敷く程度は対象(設備の附属品としての扱いならば対象)。
21	園バスは対象となるか。	園バスは園の運営上のものであることから、対象外。
22	遮光ネットは対象となるか。	大規模工事を伴わず、設置後取り付け、取り外しができるものであれば、対象。
23	テントは対象となるか。	教員等が簡易に設置・撤去ができ、熱中症対策等に資する目的であれば、対象。
24	芝刈り機は対象になるか。	対象外。
25	職員室や事務室に設置し、教職員が使用するパソコンやテレビ等は対象となるか。	原則として、園児が使用することが前提とならない物品は、対象外。
26	コピー機は対象となるか。	対象外。
27	職員が教育活動において教育のために使うカメラやパソコン、タブレットは対象となるか。	教具としてであれば対象。
28	職員室の机やイスは対象となるか。	対象外。
29	園児の机やイスは対象となるか。	教具としてであれば対象となる。
30	学級のテレビは対象となるか。	教具としてであれば対象。
31	音響設備は対象となるか。	教具としてであれば対象。(ただし、建物に付随した施設整備を伴うものについては対象外)
32	教育用アプリケーションソフトは対象となるか。	ソフトのみの購入の場合、購入品単独で用をなさないため対象外。タブレット等とセットで購入する場合は対象。
33	配膳用ワゴンは対象となるか。	園児が教具として使用する場合は対象。 職員のみが運搬に使用するものは対象外。
34	対象となるエアコンの目安はあるか。	目安は以下のとおり。 1. 据付けのエアコンで、かつ室外機と室内機が1本の配管で壁を隔てて設置される程度の工事で設置できること。 2. 埋込型等のように、建物と一体化したり、複数の配管設置などが必要な機器ではないこと。 3. 29畳の広さまでの部屋に対応したものであること。 4. 2.3～2.5馬力程度であること。 5. 電源が単層200Vに対応するもの。 など
35	冷蔵庫は対象となるか。	食中毒予防等、子供の衛生管理を目的とする場合のみ、保健衛生用品として対象。ただし、調理室に設置する業務用冷蔵庫は対象外。
36	掃除機、洗濯機、乾燥機、オープンレンジは対象となるか。	対象外。
37	災害時の備蓄品セット、避難用マットは対象となるか。	対象外。
38	自動警報装置は対象となるか。	防犯設備は対象外。
39	AEDは対象となるか。	保健衛生用品としてであれば対象となる。
40	コロナ対策として購入する空気清浄機やサーキュレーター、体温測定用のサーモカメラ等も対象となるか。	保健衛生用品と整理できるのであれば対象。
41	保健衛生用品として抗原検査キットは対象となるか。	対象となるが、日々の活動において継続的に必要なものとは認められないため、「1式の購入につき10万円以上」である必要がある。

【私立幼稚園等緊急環境整備費補助金 Q&A】 令和4年度ver

番号	質 問	回 答
42	1つの業者から提示される物品を組み合わせる場合、全ての物品についてカタログ等の添付が必要か。	全ての物品について、カタログ等の添付が必要。
43	市町村等の他の補助金や寄付金等の収入を受けられるか。	補助金を二重に受けることは不可。また、寄付金等の収入がある場合は、整備に要する経費から差し引くこと。
44	経常費補助金の補助対象経費と重複してもよいのか。	経常費補助金の補助対象経費は、国や県の他の補助金の対象となる補助事業に要する経費を除くこととされており、重複して計上不可。したがって、本補助事業に要する経費(備品購入費等)が経常費補助金の補助対象経費と重複する場合は、経常費補助金の補助対象経費の総額から本補助事業に要する経費を差し引くこと。
45	補助事業の着手は、交付決定通知が届いた日以降なのか、交付決定通知に記載されている通知日以降でよいのか。	補助事業の着手(発注・契約・購入・工事着工等)は、交付決定通知の通知日以降可能。
46	補助金申請関係の書類は、何年間保存しておかないといけないか。	5年間。
47	整備後、使用目的の変更や取り壊し、廃棄、譲渡等ができるか。	1個(組)あたり50万円以上の物品については、省令で定める減価償却資産の耐用年数に応じて処分制限期間あり。この期間内に財産処分する場合は、都道府県知事の承認が必要。また、経過年数に応じて、補助金の一部を返還していただく場合あり。